

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

先日、週刊ダイヤモンドが「医歯薬看の新序列」という特集を組んでいました。2040年需要予想では、MR、歯科医師、医療事務、臨床検査技師、薬剤師の順に需要が減る、と載っていたのです。

本文には「教育現場では薬学部を目指す受験生に『看護師の方がニーズが高いから看護学部に』と進路指導する動きが一部であるという」とまで書かれていました。現段階の評価ではそうなのかもしれません。しかし、今まで患者に寄り添ってきた看護師のように、“これからは我々も患者に寄り添おう”と奮戦する薬剤師も数多くいます。これから巻き返していきましょう!

そのほか、歯学部の人気低迷に伴って学生が薬学部に流れている状況についても説明していましたが、これはうれしいことです。ところが、その薬学部内でも、一部の学生がAIを学ぶために情報・通信理工系学部に流れているそうです。……喜んでいる状況ではありませんね。

需要は減っても、医療は社会に絶対不可欠なものです。なくなることはありませんが、医療サービスは時代に応じて確実に変化していきます。薬剤師もその変化に応じてスタイルを変えていき、必要な情報やサービスを提供しつづければ評価はついてきます。ヘルスケアという大きな枠で、活躍しつづけていきましょう。

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子